



神戸の壁ライトアップ パフォーマンス 人影を映す

神戸の壁の歌 合唱

鎮魂と未来への響き
被災地で集めた鉄筋棒を打ち鳴らす



震災の爪痕跡が消え、当時の悲しい、悔しいこと、学んだことを忘れつつある。

その中で兵庫県民の総力で風化しないもの「神戸の壁」は遺り、遺構として活きている神戸の壁ライトアップは、震災の年1995年12月末から街に「明かりを」「真の復興を」「神戸の壁保存を」願って始まった。

ライトの前に1年目1人の人影は十字架のようだった。神戸では4年目4人の影が最後となった。神戸での保存が叶えられず、旧津名町へ2000年に移設。更に2009年に北淡震災記念公園へ再移設して10周年。

この機会に更に遺構「神戸の壁」の意義を伝え活かし、歴史的資産にすることが私達の責務である。「神戸の壁」を伝え、「見て」「触れて」「感じて」人々の想いをライトアップで千年先に続けて、新しい歴史を基くことを願っている。

「神戸の壁よ永遠に」とライトアップは、震災24年も人影を壁に刻む。

震災24年・再移設10周年 「遺構・神戸の壁ライトアップ」

会場：北淡震災記念公園・神戸の壁前

兵庫県淡路市小倉 177 TEL0799-82-3020 (代)

ライトアップ点灯中は神戸の壁門より入場無料開放

会期：2019.1.12～2019.1.17 17:30～22:00 ライトアップ

2019.1.12は16:30～「ライトアップの集い」 一般参加歓迎 (無料)

保存館入口、ガイダンスルームに参加者集合

プログラム：1) 黙とう・壁に十字架に見える人影を映す

2) 「リメンバー神戸の壁」の歌をフェニックス合唱団と参加者全員で合唱

3) 鎮魂と未来の響き。神戸の被災地で集めた鉄筋棒を全員で打ち鳴らす

主催：北淡震災記念公園/リメンバー神戸プロジェクト

後援：淡路市/淡路市教育委員会/

北淡震災記念公園野島断層・神戸の壁継承発展実行委員会